こすもす

（題字）書道クラブ　浅山　三枝子さん

2020年　秋号

〒835-0022
みやま市瀬高町文廣2049
tel：0944-63-6200
fax：0944-63-6398
mail：jikyuuen@poem.ocn.ne.jp

社会福祉法人　慈久福祉会
編集　広報委員会

新型コロナウイルス感染対策

慈久園では、「新型コロナウイルス感染症対応シミュレーション」を5月から行っています。今後もシミュレーションを毎月実施していきます。もしもの時に備えて、試行錯誤しながら取り組んでいます。

完全防備での作業は30分で、
汗だく(;´д`)　呼吸もとても苦しい…

回を重ねるたびに、反省がたくさん…
必要な物も増えるばかりです(;∀;)

利用者さんを感染症から守るため、ご家族・外部の方との接触を極力制限させていただいています。
皆様にはご迷惑・ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

やまさんでは、送迎時には、ハンドルや手すりなど、車両各所をアルコール消毒を行い、送迎中も2方向の窓を開けて、換気を行っています。
やまさんを利用される際は、自宅での検温、やまさん到着後の検温を徹底し、センター内では1日4回の一斉換気を実施しています。

36.3°　です。
体調不良等もないですか?

家では36.1°
やったよ～！

食事前の消毒の様子

ホープでは、来所者の方へ新型コロナウイルス感染症対策について掲示物で呼びかけ、来所を予約制とし、他の方と重ならないように配慮しています。

対面パーテーションで
飛沫防止をしています！

福岡県障がい分野のロボット等導入モデル事業補助金でリフトを3台購入しました

メリット
・トイレ介助が一人で出来る
・立位が保て、排泄後の衣服の整えをより丁寧に出来る

デメリット
・使用するまでに時間がかかる

簡易型移乗リフト　ささえ手

起立リフト　イージーアップ

リフトを使ってみての利用者さんの感想
・楽に立てま～す。
・職員さんと同じ目の高さで話しながら介助を受けられるので、いいですよ。

職員の声　・腰の負担がなくなった（ありがたいです）　・一人で出来るのですぐにトイレ対応ができます（お待たせしません）

大雨の被害が大きくなってきてる、昨今。今年も、7月上旬に熊本、福岡に大きな災害がありました。
今回はその時の慈久園の対応を、皆様にお伝えしたいと思います。

7月6日
13:30　対策会議
16:30　**大雨特別警報**
18:00　やまさんへの避難開始
渋滞のため実施できず…（大牟田市に浸水被害あり）
21:30　利用者28名を2階に避難し、一晩過ごす。
1階に残った利用者のベットを高くあげ、万が一に備える。
夜勤者を通常の倍の6名で対応

7月7日
09:00　2階の利用者を1階へ移動
11:30　対策会議
14:10　利用者26名をやまさんに避難
19:30　慈久園に残っている利用者28名を2階に避難

7月8日
09:10　2階の利用者を1階へ移動
09:30　やまさんに避難している利用者を慈久園へ移動

7月10日
16:00　対策会議
18:00　利用者32名をやまさんへ移動
20:10　利用者25名を2階へ避難

7月11日
08:55　やまさんに避難者を慈久園へ移動
09:00　2階の利用者を1階へ移動

いつもより硬いベットだったけど、安心して寝れたよ～！
修学旅行みたいだった！
(2階での利用者の様子)

狭い階段で、2階に上がるのも、1階に降りるのも一苦労…
(2階から1階に移動する様子)

利用者さんのご家族、関係者の皆様から、ご心配の声を多く頂きました。
今回、上記に記載しているように対応させていただいたことをお伝えすると、「安心した」や「ありがとうございます」との言葉をたくさんいただきました。
今後も利用者さんに安心して生活を送っていただけるように、支援していきたいと思っています。

地域生活応援センター やまさん

ありあけ新世高等学校
ブラスバンド部演奏会

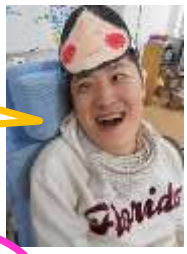
R2.2.22(土) 実施

生演奏すごいね！

曲にあわせて手拍子！
踊りだしている子どもたちもいて、大盛り上がり。

福は～うち！

鬼は～そと！



手作りマスク

なかなか収束しない新型コロナウィルス感染症のため、使い捨てマスクが品薄状態となり、要望を受け、利用者の方と一緒に試行錯誤しながらマスクを作っています。

似合うかな？

やっとマスクができました！

小さいサイズもありますよ♪

～やまさんでは、布マスクを販売中！～

- マスク：1枚200円～300円
- マスクケース：1個200円

裏地は、慈久園のひまわりマーク、やまさんのマークが入った布を使用

手作りマスクの種類

- レディースサイズ（大人用）
- ジュニアサイズ（小学生用）
- キッズサイズ（未就学児用）
- ミニサイズ（幼児用）

スヌーズレン

海の中をイメージし、魚と一緒に泳いでいるような感覚で、水の音を感じながら、やさしいコバルトブルーの空間で癒され、心地よくまどろむ状態を作っています。

スヌーズレンとは？
感覚刺激空間を用いて、最適な余暇やリラクゼーション活動を提供する実践のことです。

← 天井や壁に映った海の中の様子をねそべって眺めています。

新型コロナウィルス感染症の終息を祈願した千羽鶴　完成しました！

願いよ！届け～！

みやま市こども未来塾　（放課後学習教室）

やまさん広場にて、高田中学校の中学3年生が、学習ボランティアの方々の指導のもと、高校受験に向けて、学習に取り組んでいます。

志望校めざしガンバレ！！高中受験生！！

地域生活支援拠点って何？

相談支援事業所「ホープ」

地域生活支援拠点とは

障がいのある人の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、施設や親元からグループホーム、ひとり暮らしなどへ移行するための体制を、地域の実情に応じて整備し、障がいのある人の生活を地域全体で支えることを目的とするものです。支援拠点に求められる機能として、相談支援機能、体験の機会・場の提供機能、緊急時の受け入れ・対応機能、専門的人材の確保・養成機能、地域の体制づくり機能があります。

「地域生活支援拠点事業コーディネイト施設　第１宝箱　そらまめ」

みやま市と柳川市の共同拠点。月に1回、そらまめと行政、両市の委託相談支援事業所（ホープ、きらり）で話し合いを行っています。

みやま市・柳川市　拠点整備に向けての現在の取り組み

- 相談支援機能
  - 基幹相談支援センター立ち上げ準備
- 体験の機会・場の提供機能
  - 両市のグループホーム空き情報を行政と相談支援事業所間で月1回情報共有
- 緊急時の受け入れ・対応機能
  - 両市と虐待防止協定を結んでいる施設との情報交換会
- 専門的人材の確保・養成機能
  - 行動障害対応研修
    医療的ケア、重度重複者対応研修
- 地域の体制づくり機能
  - 事業所間のつながりづくり
    ネットワーク柳川
    サポートみやま

相談支援事業所「ブレス」

「相談支援事業所　ブレス」とは、障害児（就学前～18歳）又は、そのご家族の色々な相談を受け付けている場所です。

相談支援事業所 ブレス

障害児が利用できるサービス！

○放課後等デイサービス

小学校1年生から高校3年生(6歳から18歳 特例で20歳まで)の障がいを持ったお子様や発達に特性を持っているお子様が利用できる福祉サービス施設です。放課後や行事の代休、土曜日、祝日、長期休暇(夏休み、冬休み、春休み)などに利用することができます。
生活能力向上のための訓練等を継続的に行い、日常生活動作の指導、集団生活への適応訓練等を支援する療育の場であるとともに、放課後の居場所としての目的があります。

○児童発達支援センター・児童発達支援事業

障害児通所支援の一つで、小学校就学前の6歳までの障害のある子どもが主に通い、支援を受けるための施設です。日常生活の自立支援や機能訓練を行ったり、保育園や幼稚園のように遊びや学びの場を提供したりといった障害児への支援を目的にしています。

○保育所等訪問事業

お子さんが通っている、保育所、幼稚園、学校等に、訪問支援（専門職）が訪れ、先生方と相談しながら直接支援を行います。専門的な立場からお子さんにとってどのような関わり方・伝え方が適しているのかを一緒に考えていけるサービスです。

○近隣の事業所件数

	みやま市	大牟田市	柳川市	筑後市
児童発達支援	1	6	4	6
放課後等デイサービス	2	11	7	6
保育所等訪問	0	4	1	3

相模原事件から4年
～今、わたしたちができること～

2016年7月26日、相模原市の障害者支援施設「津久井やまゆり園」に刃物を持った元施設職員が侵入し、入所者19名が死亡、26名がけがをする悲しい事件がありました。
殺人等の罪に問われた元施設職員は、2020年3月16日裁判員裁判で死刑判決となりました。
この相模原事件をきっかけに本園では7月に「出発の日」、1月に「希望の日」をつくり、事件について考えるとともに、利用者と職員の距離が近くなるような取り組みをしています。

◆出発の日にむけて◆
出発の日を前に、慈久園の全職員で事件について振り返り、考える機会を作ろうとグループワークを行いました。そこで出た意見をいくつか紹介します。

社会の中にある差別する心が偏った思想につながっているのでは。

自分の中で不要だから消すというのは浅はかな考え。理解しようとすることが大事。

意思疎通ができない、何もできないというのは自分勝手な思い込み。その思い込みが事件につながったのではないか。

◆出発の日◆

◆午前の部◆
利用者さんと職員がゆっくりと過ごし、普段なかなかできないことや、したいと思っていることを一緒にすることでとても有意義な時間を過ごせた。

いろんなことあったな～

ウクレレに挑戦中（笑）

みんなで風鈴作ったよ！

◆午後の部◆
今年は「命」をテーマに、あらかじめ用意した設問をもとに利用者さんと一緒に考えた。

そこで出た意見は、、、

命に関する事件として思い浮かぶものは？
・動物虐待　・地下鉄サリン事件　・交通事故
・安楽死に関する事件　・児童虐待　など

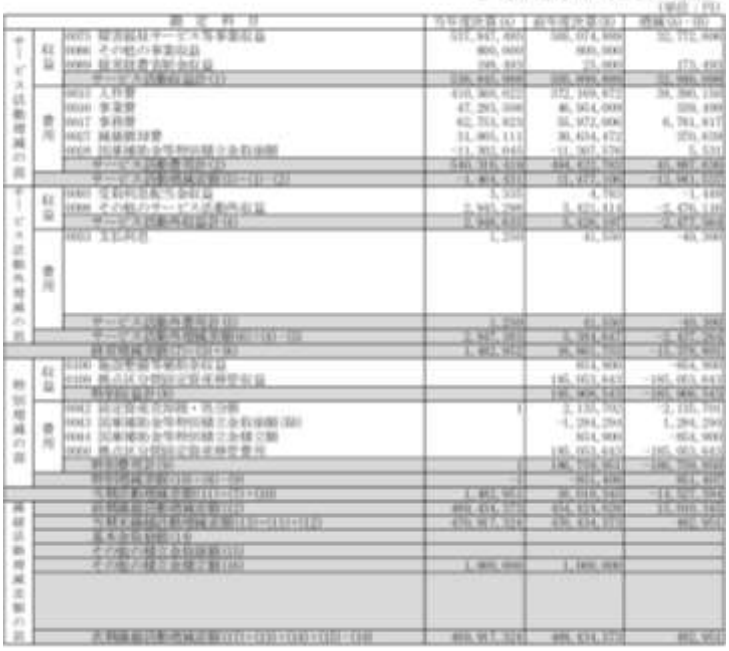
世間を騒がせる大きな事件から、自分たちの身の周りで起こりえる事件など様々な事件があることがわかりました。

人はなぜ人を殺すと思うか？
・一時的な感情　・人を憎むから　・欲求を満たすため
・思想、教育の問題　・人は過ちを犯す生き物だから
・人を殺す気持ちがわからない

内面的なもの、環境的なものなど理由としていろんなことが考えられることがわかりました。

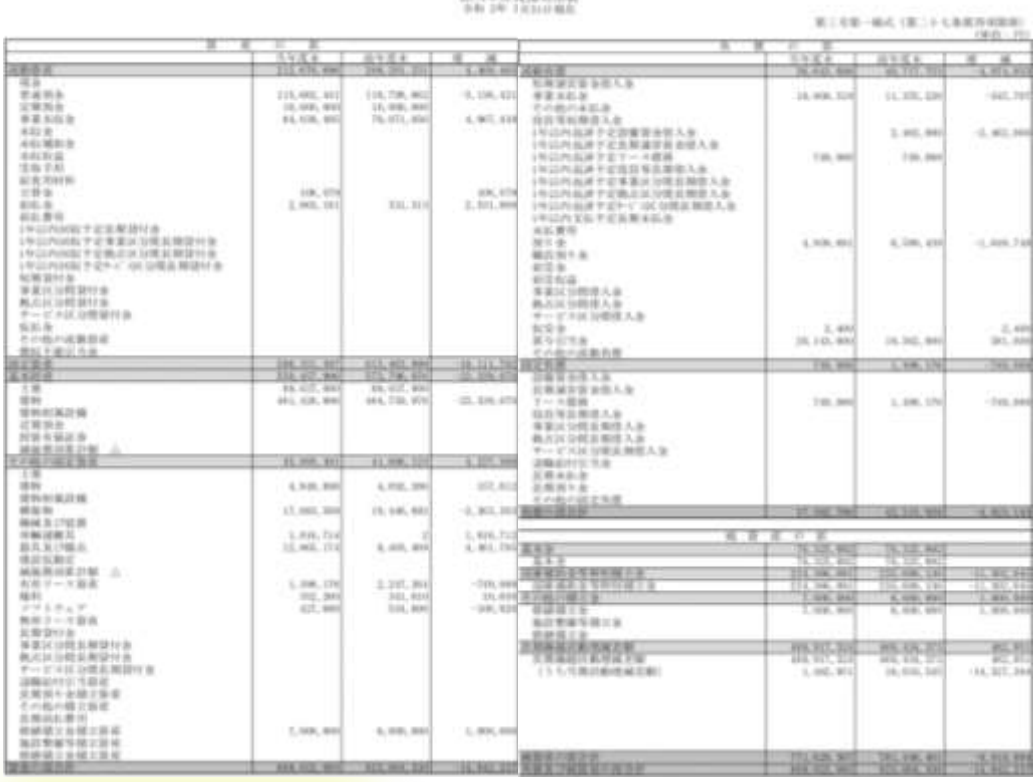
令和元年度　社会福祉法人慈久福祉会　決算報告

法人単位事業活動計算書



法人単位資金収支計算書

法人単位貸借対照表



ホームページも随時更新中！！
QRコードからアクセス！

～自叙伝を創ることについて～

自分の生きた証をカタチとして残したいと思い制作することにしたそうです。出来栄えに大変満足しておられました！

編集後記

現在コロナウィルスが再び流行しています。それに伴い、大好きだった外食や飲みに行く機会が減って、家で食べる機会が増えました。そのおかげといってはなんですが、おこずかいをすごいスピードで使い切っていたのが、ここ最近は今までにないくらいゆっくりです。

なんでもそうかもしれませんが、ある一面から見るととても大変な出来事に見えても、いろんな角度から見ると少しはいいことがあるんだなと感じています。

K. S